

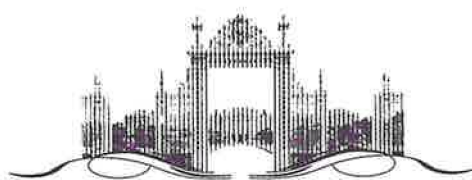


Rotary International
LEAD THE WAY

率先しよう

2006～2007年度

国際ロータリーテーマ：ウィリアム ボイド会長



Rotary Club of Tokyo-Akasaka

赤坂

東京赤坂ロータリークラブ

No.929 / 2006.10.27

例会 / 毎週金曜日12:30

例会場 / 東京全日空ホテル Tel 03-3505-1111

事務局 / 〒107-0052 東京都港区赤坂2-19-8

赤坂2丁目アネックス3F

Tel 03-3505-5976

Fax 03-3505-6004

akasaka-rotary@w8.dion.ne.jp

http://www.k5.dion.ne.jp/~akasaka

Weekly Report

東京赤坂ロータリークラブ週報

「これまでも、これからも 皆で築こう赤坂ロータリー」

2006～2007年度・東京赤坂ロータリークラブテーマ／荒木昭文会長

●本日の例会 / 2006年10月27日第951回例会

◎卓話 『最近の中東情勢』

(財)中東調査会上席研究員

(株)ゼネラルサービス専務取締役 大野元裕 氏

●先週報告 / 2006年10月20日第950回例会

◎卓話

『アラブとどう向き合うかー
出会いと付き合い方』

アラブ・ジャパン協会 日本代表 赤堀憲夫 氏
(紹介者 渡部 一元 君)



会長報告：

新会員の中村 悟君のご紹介。そして、認証状をお渡し
いたしました。

幹事報告：

フィンランドの派遣交換学生の鈴木 孟君より、レポ
ートが届きました。

20周年記念事業委員会：

- ①(清水副委員長) 20周年記念チャリティー・コンサ
ート、皆様の協力で楽しい会にしたいと思います。チケッ
トの販売よろしく願います。よく知られた曲の多
いクラシックの音楽会で楽しめると思います。
- ②(庄司時計塔設置副委員長) 時計塔の設置工事を10月
25日(水)に行います。又、港区への贈呈式を10月27日
(金)午前11時より、現地(赤坂ミュージックパーク内)で行
います。

親睦委員会：(竹本委員長)

荒川 欣也さん(市川 左團次)の花形歌舞伎が11月1日
(水)より11月25日(土)まで新橋演舞場で開演されます。10
月27日(金)まで事務局にて予約受付をいたします。皆さん
で応援させて頂きましょう。

慶事披露：

誕生日祝 / 福島賢哉君(10月22日)
早川清隆君(10月25日)



出席報告：

会員57名 / 出席32名・欠席25名(出席規定免除者5名)
ビジター / 初鹿彰信(東京南RC)、鎌田進(東京目黒RC)
計2名 (順不同・敬称略)
ゲ ス ト / 2名(卓話者1名)

新会員のご紹介 (2006年10月20日ご入会)

中 村 悟 君

生年月日 1973年3月30日

職業分類 情報提供

事業所名 M&Aキャピタルパートナーズ株式会社

役 職 代表取締役

所 在 地 〒160-0532

新宿区西新宿1-26-2

新宿野村ビル32階

TEL 5322-1395

FAX 5322-2929

Eメール nakamura@ma-cp.com

住 所 〒160-0023

新宿区西新宿3-14-16 きくちビル3階

TEL / FAX 5371-8387

推 薦 者 西澤民夫君、清水 實君



10月火曜会報告

今回の火曜会
は、「もっと、もっ
と知りたい業界の
話」。スピーカー
に独立行政法人・
中小企業整備機
構 新事業支援
部 中小企業・ベ
ンチャー総合支援センター コーディネーター 鈴木 花子氏
をお迎えし「わが社を磨く・自社らしく伸ばす」をテーマに中小
企業のM&A 事業継承など鈴木氏が、今日まで実際に手掛
けてこられた事例を 鳥の目・虫の目・魚の目という視点でお
話いただいた、鳥の目は、空から鳥瞰図で見る 虫の目は、下
から低い目線で見る 魚の目は、潮の流れを見る。



企業の成長速度 ある製造業を例に鳥の目で分析、その
メーカーが如何に成長力を高め、ブランドイメージ、ブランド力
を構築しイメージupを図る為の具体的指針を組み立て、方向
をみだし透明性を高めるか? マイナス要因、課題の先送りは
命とりになるなど鈴木氏が、スペシャリストとして得られた豊
富な経験と確たる知識、見識と鋭い洞察力による明快な分析
で楽しく御話しいただき有難う御座いました、鈴木氏の益々
のご活躍を期待しています。

会員から鈴木氏に質問、良い社長のタイプ 1.伝える能力
がある 2.素直、壁がない 3.金融機関との付き合い方がうま
い とのことです、皆さんはいかがですか?

(椎名 記)

お知らせ

◆会員事業所移転 / 墨屋 勇 君

オーダーメイド創業株式会社

〒108-0074 港区高輪4-18-23

ニューホームズ高輪2F

TEL 03-5447-5621 FAX 03-6421-3212

参加者： 田村(昭)、竹本、尾上、渡辺、鶴間、大日方、西
澤(正)、西澤(民)、吉岡、岩上、椎名、早川、鈴木
(康)、荒木、佐々木(麻布RC)、鈴木花子(スピー
カー)・中川努(ゲスト)

(計17名、順不同・敬称略)

10月13日の例会終了後13時40分出発で、14名の会員が全日空ホテルよりバスにて練馬区関町にあるアイメイト協会を訪問した。15時にはアイメイト協会に到着して協会の塩屋隆男理事長やスタッフの歓迎を受けた。塩屋理事長の冒頭挨拶に続いて、荒木会長より、(1)赤坂RCからアイメイト協会への過去の新南1号から4号までの寄贈の歴史。

(2)港区区立の小学生の教育の為に、新南3号を使用している三村さんに学校に来て、話を頂いた事。(3)塩屋理事長の長女が青少年交換留学生として、オーストラリアに留学した時に創立10周年を迎えていた我がクラブが、スポンサーとなって、その支援をさせて頂いた事。(4)今回我々の訪問を心良く引き受けてくれた事への御礼の挨拶があった。続いて塩屋理事長から、(1)マスコミの盲導犬に対する報道が人間よりも犬に重点がおかれ犬が可愛い可愛くない等の低次元で論ずる傾向がある。(2)主役は人間であり人間が犬を扱う。(3)犬の訓練よりそれを扱う人間の訓練の方が難しい。(4)1957年の協会創立以来、今迄に981組の卒業生を出している。来年の創立50周年には、1000組に達する。(4)素質の良い両親から生まれた犬を選定することが大事である。素質の良い犬とは理解力、記憶力、判断力に優れ又仕事好きの犬のことである。(5)盲導犬の歴史は生まれて2ヶ月間は母親の下で育てられ離乳期になると次の1年間はボランティアの一般家庭で預かって貰う(飼育奉仕)。その後(生後より1年2ヶ月後)協会へ帰ってくる。協会では基礎訓練と誘導訓練をやり最後に総仕上げを行う。その後使用する人との出会いとなる。約10年(最近は多少早く引退する傾向にある)位でリタイアとなり、ボランティアの一般家庭に引き取られる(リタイア奉仕)。(6)出会いとその後で一番大事なことは犬と使用者の相性であるとの説明があった。その後会員全員が、実際のハーネスを使って犬に誘導されての貴重な歩行体験を行った。施設の見学後17時頃にバスでアイメイト協会を出発した。塩屋理事長もバスに同乗され、吉祥寺第一ホテル内にある「櫻外櫻」での懇談会にも同



席され、活発な意見交換や質疑応答で宴席は盛り上がった。次回は是非多くの新入会員の参加を期待しております。今回参加された会員の皆様有難うございました。(庄司 記)

参加者：荒木、橋本、早川、入沢、石井、岩上、松永、村山、尾関、尾上、椎名、清水、高須、鶴間、庄司 (敬称略)



10月20日／10件20,000円／本年度累計419,015円
多額のご寄付をありがとうございました。(敬称略)

早川清隆／誕生日祝いありがとうございます。クラブの平均年齢に近づきつつあります。福島賢哉／誕生日祝いをありがとうございました。長谷川尊一／中村さんご入会おめでとうございます。内田さん入会お待ちしております。荒木昭文／中村悟さんのご入会を祝して。石井謙次／中村さんの入会を祝して。西澤民夫／欠席続きで申し訳ありません。武下さんご苦勞様です。山川政樹／集まりが悪いとボヤキていた武下さん！ご苦勞様です。入沢頼二／武下さん、こんにちは。20周年記念誌大変お世話になっております。清水實／11月27日のチャリティコンサートチケット販売よろしくお願ひします。楽しい音楽会にしましょう。武下さん、今日はご苦勞様です。武下朗／今日はニコニコの担当でした。

日時 2006年9月22日(金) 10時30分～12時10分
場所 東京全日空ホテル1階 ありあけ
出席者 吉田(用)、渡部、山川、吉岡、入沢、四分一、小杉、武下、庄司、ジョン、馬場、清水、荒木、柴本、西澤(民)、松永、石井 (敬称略・順不同)

報告事項

- 1、山川祝典委員長より祝辞は、田辺さん10分～15分。南クラブ会長3分～5分くらいで。
- 2、
 - ① 竹本副委員長より出演者の音羽ゆりかご会の音合わせ、リハーサルの為、二つ会場を使用する。
 - ② 第一会場 式典・例会 オーロラ 第二会場 祝宴ギャラクシー。
- 3、吉岡記念事業小委員長より時計塔設置について下記の報告があった。
 - ① 10月5日に時計塔の確認申請を受理予定。
 - ② 予算は寄贈名板費用込みで550,000円の予定。
 - ③ 除幕式に贈呈式をどのようにするか、検討中。
- 4清水記念事業小委員長よりチャリティーコンサート件で下記の報告があった。
 - ① 入場料は5,000円とする。
 - ② サントリーホールより花輪を寄付して頂けることになった。
 - ③ 時計台の贈呈式出席者約10名招待する。
 - ④ ロータリーソングをアレンジして3曲ぐらい演奏をする。
 - ⑤ 後援：港区、協力：サントリーホールとなった。

千代田グループ秋山ガバナー補佐公式訪問 第3回クラブ協議会 テーマ「会員増強について」

(No.926より続き)

5. こうして入会

④2005年3月入会 橋本 喜久男 会員

当時の会長でした入沢さんに誘われまして、去年の3月に入会しました。最初は時間がないためお断りしておりましたが、ロータリークラブについては、長い勤めのなかで何らかの形で世の中に貢献できたらいいなと思っておりましたので、魅力は感じておりました。しかし会社を経営しているため、忙しく、本当に例会に参加できるかどうか自信がなく、ずっとお断りしておりました。入沢さんとは時々飲むのですが、ある晩、新橋の焼き鳥屋で飲んだ時のことです。私は、酔うとOKしてしまう癖がありまして、その時も、くどかれて、くどかれて、焼酎を3杯のんで少し酔ったときに「OKわかった」といってしまいました。そうしたら、すぐに花束が届きました。入会することになりました。入会して1年半経過しましたが、すばらしいロータリアンとの出合いを喜んでおります。本当に入会して良かったと思うことの1つとして、今まではなかなか社会奉仕をしてきた実感が無かったのですが、車椅子の方々や横浜の方に行ったり、今度、盲導犬の体験をしたり、そして、ささやかな寄付をすることができ、社会奉仕を実感できたことです。これからもがんばりますので、どうぞよろしくお願ひいたします。

●次回予告／2006年11月10日第952回例会

◎卓話予定 『ロータリー財団への寄付金の使われ方』

第2750地区ロータリー財団委員長

中村 孝氏 (東京荏原RC)

第2750地区ロータリー財団補助金委員長

鈴木義明氏 (東京武蔵国分寺RC)